



NANZAN  
UNIVERSITY

南山大学図書館報

# ΔΓΝΑΜΙΣ

～デュナミス～

No.54 2008.10.1

## CONTENTS

- |                                 |                     |                    |                   |
|---------------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|
| 1 巻頭言 「疑問」                      | 南山大学長：ミカエル・カルマノ     | 10 視聴覚ライブラリー紹介     | 閲覧・参考係            |
| 2 学部長おすすめの本                     | 数理情報学部教授：鈴木 敦夫      | 11 Essay 巨大なタイムマシン | 法学部生：濱本 矩宏        |
| 4 資料紹介 ～南山で千年前の恋物語に会おう～         | 図書選定委員：山辺 美津香、山口 季絵 | 12 秋の図書館利用講習会のお知らせ | 南山大学図書館秋の企画展のお知らせ |
| 7 名古屋図書館からのお知らせ                 | 閲覧・参考係              | 編集後記               |                   |
| 8 電子ジャーナル検索ツール「A-to-Z」の利用方法について | 電子情報係：伊藤 法子         |                    |                   |

## 「疑問」

ミカエル・カルマノ

『Fahrenheit 451』は1953年に出版された小説ですが、そのタイトルが表しているのは紙が自然発火する温度（華氏451度 摂氏232度）です。1966年映画化されたこの小説が描いているのは、本を禁ずる未来の社会です。主人公の Guy Montag は文字通りの “Fireman”、すなわち消火する人ではなく、（余計なことを考えさせ、楽な人生を妨げる）本を探し出して燃やす Fireman ですが、仕事をする中で出会った人や、ふと目にした本の一行が原因で、今まで果たしてきた自分の役目に疑問を抱くようになり、反対運動に加わることを決意するに至ります。

著者自身によると、1950年代から普及し始めたテレビに対して警鐘を鳴らすことが目的だったそうです。人間社会を破壊するのは、検閲を通じて情報を遮断する独裁政権より、情報収集を放送局に一任し、読書を通して批判的思考を身につけることを怠っているテレビっ子だということです。例えば、授業の必読書を読みもせず、前夜テレビで見た中日ドラゴンズ対阪神タイガースの試合（あるいは韓ドラ）について語り合いながら図書館の前を素通りする学生たちは、その典型でしょう。

いうまでもなく、大学教授のこのような哀歌は問題の中心を掴んではいません。南山大学の図書館は、指定図書や参考図書用の「書庫」でもなければ、ましてやオンラインのデータベース等を提供するサービス・エリアでもありません。（同様に、本を読み上げる “Lecture” (“Vorlesung”) だけでは、十分な大学の授業にはなりません。）図書館は建物やモノではなく、むしろ知的財産の保護という理想を表す「過程」なのです。その「過程」のごく簡単な具

体例は、日常的に行われている本の貸し出し・返却の作業です。

シカゴ大学で勉強していたとき、中央図書館の The Joseph Regenstein Library は、コンピュータ端末から蔵書検索ができるようにするための準備にとりかかりました。手順は極めて簡単でした。本の詳細は、貸し出された順序でデータベースに入力されました。このように色々工夫し時間をかけてカード式目録から見つけ出された本は、同僚・先輩・後輩の研究活動に役立つ情報源となっていたのです。多少誇張する言い方になるかもしれませんが、図書館の利用者は情報の単なる消費者ではありません。彼らは溢れる情報の中に葬り去られた宝物を再発掘して、知的財産の保護に貢献する重要な役割をも担い得るのです。

図書館は情報のコンビニではなく、分かち合いの場、自分が学んだことを一緒に学んでいる人に還元できる場だと思います。誰も目を向けない本が必ずしも知られざる宝物というわけではありませんが、都合の良い常識に安住している社会に対し、不都合な真実を思い知らせるきっかけになる書物はたくさんあります。

確かな情報を効率的に入手できる便利さを提供するのでもまた図書館の役目ではありますが、利用者である学生・教員が「容易な正解」の入手に満足することなく、「本当にこれでいいのか」と現代社会に疑問を呈し考察を深める場として、南山大学の図書館がますます活用されるよう期待してやみません。

（Michael Calmano：南山大学長）



学部長  
おすすめの本

『都市工学読本：都市を解析する』

鈴木 敦夫

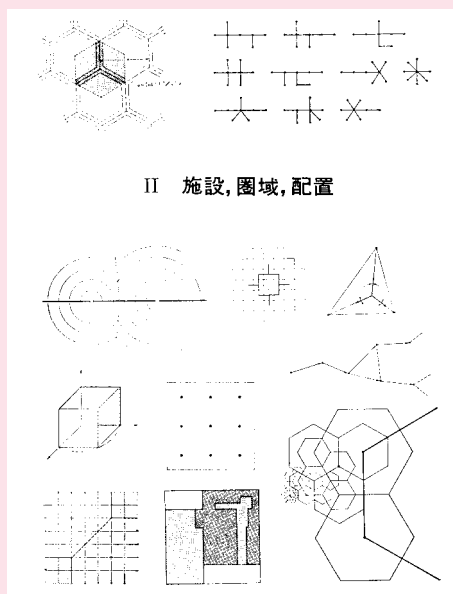


奥平耕造 著  
『都市工学読本：都市を解析する』彰国社，1976年  
〔請求番号：519K/2080〕

現在、数理情報研究科と数理情報研究センターでは、2007年度から始まった文部科学省オープン・リサーチ・センター整備事業、「都市の持続可能な繁栄のためのインフラストラクチャーの最適運用計画の策定と普及」を行っています。この取組では、都市に関係するいろいろな問題に対して、オペレーションズ・リサーチのいろいろな手法を用いて解決方法を提案し、実現しています。例えば、都市の安全を守るために犯罪をどのように防いだらよいか、救急車になるべく早く事故現場や急病人の発生場所に到着するためにはどこに救急車を配置したらよいか、などの問題に警察や消防署の担当者の協力も受けながら取り組んでいます。これらの問題は、現在、都市で最も深刻で早急に解決すべき問題です。この取組に際して、私は都市に関する数理的な分析に関する古典ともいえる『都市工学読本』を読み返してみました。この本は1976年に出版されましたが、現在のわれわれの

取組にも十分に適用できる考え方があふれています。そこで、都市に関する数理的な分析や最適運用の研究の起源ともいえるこの本の内容を紹介します。

著者の奥平耕造氏は都市工学の研究者ですが、簡単な数理的な手法を用いて、都市計画の上で非常に有益な知見を得ています。例えば、高層ビルの移動のためにエレベータを設置しようとする、ビルが高くなるほどたくさんのエレベータが必要になります。高さ1000メートルのビルを建設しようとする、1階部分の床面積の実に63パーセントがエレベータで占められ、通路やエレベータホールを考えると1階部分はほとんど有効に使えないということが紹介されています。もう一つ、例を紹介しましょう。都市の通勤の問題です。通勤者の多くが車を利用して都心に通勤すると、都心は道路ばかりになってしまい、商業施設や行政施設などに有効に利用しなければならない都心の土地が有効に利用されなくなってしまうことが紹介されています。半径2キロメートルの都心を考えると、その実に20パーセントが道路になってしまうというものです。その代替案としては、高速鉄道による通勤が挙げられています。この方法は今でもいろいろな都市で採用されている方法です。

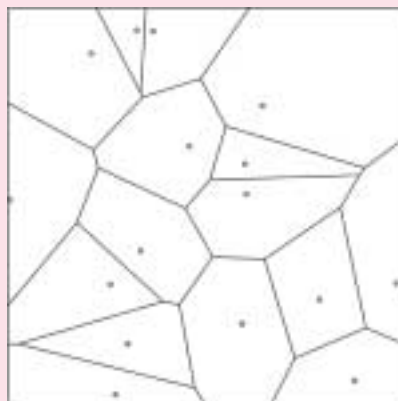


II 施設, 圏域, 配置

この本が書かれたのは、今から30年以上も前のことです。その当時は現在のようにコンピュータを気軽に使いませんでした。そのような中で、いろいろな成果を得ることができたのは、著者の都市工学と数理的な手法に関する深い理解があったからでしょう。今は、すぐにコンピュータを用いて計算をして、それを元に考えますが、著者の示した方法は、その際にも数理的な分析が重要であることを示唆しています。特に著者が用いる数理的な手法は、大学の1、2年次で学ぶ数学やオペレーションズ・リサーチの素養があれば十分理解できるものでありながら、そこから得られる結果は非常に興味深いものになっています。その意味では応用数学の好例とも言えます。高校生に紹介すれば、なぜ数学を学ぶかを考える端緒になるかもしれません。

本書の内容について少し詳しく紹介しましょう。本書は2編に分かれています。「第1編 量、形、分布」では、建築のプロポーション、通路面積、集合住宅の形態と密度、場所と活動、人口の分布、機能の面的配置の章が設けられ、それぞれ数理的な分析が加えられています。最初に紹介した2つの例は、通路面積の章で取り上げられている問題です。この中で、オペレーションズ・リサーチの代表的な手法である線形計画法が用いられている問題を紹介します。それは、都市内で利用できる住宅面積が決められているときに、どのような価格帯の住宅地をどのくらい計画すればよいかという問題です。数理情報学部では2年次で学ぶこの手法が実際の問題でも役立つことがわかります。また、現在では、数理情報学部で学ぶ学生諸君は、自らのノートPCを用いてこの本で紹介されている結果をすぐに検証することができます。

「第2編 施設、圏域、配置」では、施設と圏域、圏域の消長、グラフの話、点的施設の配置、交通網の形態、線の施設の配置、の章があります。その中で、施設と圏域では、私が研究テーマとして取り組んでいるボロノイ図が紹介されています。ボロノイ図は、平面をどの点に近いかにによって分割したグラフです。図を挙げておきます。この図を見れば分かるように、点をスーパーマーケット、図書館、郵便局などの施設と考えれば、その施設の利用者が住んでいる領域が、それぞれの施設の周辺に存在することをグラフで表していると見るができます。このような図は、施設の便利さや、スーパーマーケットの商圈を定量的に分析するために非常に有用です。そのことが非常に分かりやすく開設されています。



この本は、数理情報学部でオペレーションズ・リサーチや統計学を学ぶ学生諸君のみならず、経済学や経営学を学ぶ学生にも一読を勧めたい本です。これからは、経済学や経営学でも定量的な分析を用いた意思決定が重要になると思います。その際、客観的で透明な意思決定プロセスを示すことができれば、それは利害関係者を説得するための強力なツールになります。本書は都市の諸問題を扱っていますが、そのような問題では、多くの利害関係者が存在するでしょう。本書で提案されているような数理的な手法は、客観的で誰もが検証可能な結果を導き出します。そのプロセスが利害関係者に納得してもらうための基礎になるわけです。

(SUZUKI, Atsuo : 数理情報学部教授)

# 資料紹介

## ～ 南山で千年前の恋物語に出会おう～

きっと誰もが古典の授業で一度は読んだことのある『源氏物語』。

今年は紫式部によって書かれた『源氏物語』の存在が、記録上で確認されてからちょうど千年になります。“源氏物語千年紀”と銘打って新聞や雑誌では特集が組まれ、またそれに因んだ出版物や企画展が開催されているので目にした方もいるかもしれません。

本学が所蔵する『源氏物語』およびその関連資料を紹介いたします。秋の夜長、世界最古の長編小説といわれる源氏の世界にしばし浸ってみませんか。

### まずはここから手始めに...

#### ■ 源氏物語入門 / 藤井貞和 (講談社学術文庫) 1996年

請求番号: 081K/2418/v.0-724 名古屋 2F

源氏物語とは何であったのかという問いに答えてみようという趣旨で書かれた入門書

#### ■ 入門源氏物語 / 三谷邦明 (ちくま学芸文庫) 1997年

請求番号: 081K/2446/v.0-223 名古屋 2F

テキストとしての源氏物語を 読む ための入門書

#### ■ 源氏物語 / [紫式部] (角川ソフィア文庫) 2001年

請求番号: 081L/2421/v.0-20 瀬戸 1F

文庫一冊に54帖をぎゅっとまとめた入門版

#### ■ あさきゆめみし / 大和和紀 (講談社漫画文庫) 2001年

請求番号: 726C/499/v.1～v.7 名古屋 2F CJS

読んだ事がある方も多いのでは。マンガのおかげでイメージも沸きやすい

### 現代語訳を読んでみよう

#### ■ 源氏物語 / 瀬戸内寂聴訳 1996～1998年

請求番号: 913K/2309/v.1～v.10 名古屋 B 1F 開架

「です・ます」調ですっきりと読みやすい

#### ■ 現代京ことば訳源氏物語 / 中井和子訳 2005年

請求番号: 913K/2912/v.1～v.5 名古屋 B 1F 開架

「どの天子さんの御代のことでござりましたやろか...」現代の京ことばで味わう源氏物語

#### ■ 源氏物語 / 阿部秋生訳 (日本の古典を読む) 2008年

請求番号: 918L/5451/v.9・v.10 瀬戸 B 1F

現代語訳とあらすじを加え、原文を読みやすくしたシリーズ

#### ■ 源氏物語評釈 / 玉上琢彌訳 1964～1969年

請求番号: 913/109/v.1～v.12 名古屋 B 2F 開架

国文学者による現代語訳。訳者による評にも注目

## ■ 窯変源氏物語 / 橋本治 1991～1993年

請求番号：913K/1837/v.1～v.14 名古屋 B 1 F 開架

光源氏が一人称で語る「創作」源氏物語。ちょっとクセあり？

## 外国語に翻訳されたものを読んでみよう

## ■ The tale of Genji / by Lady Murasaki ; Arthur Waley 1925年

請求番号：913/81 名古屋 B 2 F 閉架

欧米の文学界に日本文学を最初に意識させたと言われるアーサー・ウェーリーの名訳

## ■ The tale of Genji / Murasaki Shikibu ; Edward G. Seidensticker 1976年

請求番号：913C/80/v.1・v.2 名古屋 2 F CJS 913/80/v.1・v.2 名古屋 B 2 F 閉架

「ウェーリー訳に比べ、「小気味良い」アメリカ風の語法でまとめている」と訳者サイデンスティックは述べている

## ■ The tale of Genji / Murasaki Shikibu ; Royall Tyler 2001年

請求番号：913C/2571/v.1・v.2 名古屋 2 F CJS

ロイヤル・タイラー訳。前二作より学術的ではあるが楽しく読める

## ■ Guide to The Tale of Genji by Murasaki Shikibu / William J. Puetz 1983年

請求番号：913C/1741 名古屋 2 F CJS

英語による源氏物語の入門書。文化や宗教観、和歌の紹介や物語構成の疑問点など

## ■ Le dit du Genji = Genji monogatari / Murasaki-shikibu ; René = Sieffert 2007年

請求番号：DK3/1050382 ほか 3 冊 名古屋 1 F 指定図書

フランスの17・18世紀宮廷文学の文体を模した文体で訳したルネ・シフェール訳

■ Genji-monogatari : die Geschichte vom Prinzen Genji /  
verfaßt von der Hofdame Murasaki ; Oscar Benl 1966年

請求番号：913/2497/v.1・v.2 名古屋 B 2 F 閉架

東京帝国大学で学んだオスカー・ベンルによるドイツ語完訳

## ■ 源氏物語図典 / 紫式部 ; 叶渭渠 2005年

請求番号：918K/5445/v.0-5 名古屋 B 1 F 開架

物語絵巻の挿図を多用した中国語訳。前半は紫式部や源氏物語、時代背景についての解説

## 世界からみた源氏物語

## ■ 世界の源氏物語 (ランダムハウス講談社 mook) 2008年

請求番号：913K/3263 名古屋 B 1 F 開架

観て、読んで楽しめる源氏物語アラカルト

## ■ 源氏物語の英訳の研究 / 古田拓 (比較文学研究叢書) 1980年

請求番号：913K/2698 名古屋 B 1 F 開架

アーサー・ウェーリーの英訳を中心に原文と比較。文化の違いによる誤訳の解釈など

## ■ 源氏物語に魅せられた男：アーサー・ウェーリー伝 / 宮本昭三郎 (新潮選書) 1993年

請求番号：RC1/-012954 名古屋 1 F 指定図書

源氏物語英訳者アーサー・ウェーリー伝

- 世界文学としての源氏物語：サイデンステッカー氏に訊く / 伊井春樹 2005年

請求番号：913/2996 名古屋 B 2 F 閉架  
英訳者サイデンステッカー氏との座談会

- 異文化理解の視座：世界からみた日本、日本からみた世界 / 小島孝之、小松親次郎 2003年

請求番号：319.1K/973 名古屋 2 F 319.1L/973/A 瀬戸 1 F  
「世界文学としての源氏物語」として各国語訳の問題点等を提議

- 色は匂へど：『源氏物語』と中国の情艶文学 / 吉田とよ子 2004年

請求番号：913/2859 名古屋 B 2 F 閉架  
『紅樓夢』をはじめとする中国文学との比較（中国では源氏物語を“日本の『紅樓夢』”と称している）

## 観たり、聞いたり



- 国宝源氏物語絵巻 / サントリー株式会社 1989年

請求番号：720F/20 視聴覚ライブラリー



- 徳川美術館の名品 / NHKサービスセンター 1987年

請求番号：700F/22/v.2 視聴覚ライブラリー



- 絵巻の黄金時代：源氏物語絵巻（日本の國寶至寶：時代を物語る未来への遺産）/  
NHKソフトウェア 2001年

請求番号：700F/74/v.14 視聴覚ライブラリー



- 源氏物語 / 関弘子 読み手

請求番号：913F/22/v.1 ~ v.100 視聴覚ライブラリー  
C/910L/23/v.1 ~ v.100 瀬戸マルチメディアルーム

CD のテキスト 完本源氏物語 / 阿部秋生校訂 1992年 請求番号：913K/1871 名古屋 B 1 F 閉架

## こんな源氏物語も！

- 読み違え源氏物語 / 清水義範 2007年

請求番号：BROW/2008 名古屋 1 F ブラウジング  
『源氏物語』を下敷きにしたパロディー短編集

- 小袖日記 / 柴田よしき 2007年

請求番号：BROW/2008 名古屋 1 F ブラウジング  
現代女性が平安京へタイムスリップ。紫式部に仕えて...

- 千年の黙(しじま)：異本源氏物語 / 森谷明子 2003年

請求番号：BROW/2008 名古屋 1 F ブラウジング  
『源氏物語』には失われた巻がある。源氏ミステリー

このほかにも、まだまだたくさんの『源氏物語』が南山大学にはあります。  
いろいろな源氏に出会ってみてください。

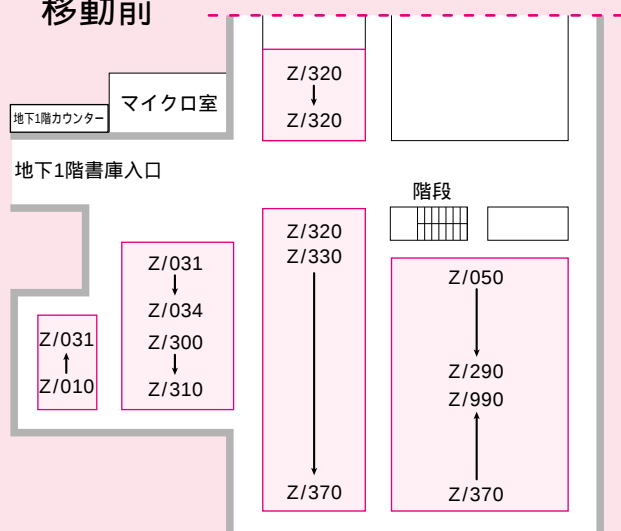
（YAMABE, Mitsuka：図書選定委員 山辺 美津香、YAMAGUCHI, Kie：図書選定委員 山口 季絵）

# 名古屋図書館からのお知らせ

## 地下1階書庫の配架場所の変更

地下1階書庫の蔵書（製本雑誌）を移動しましたので、お知らせします。

### 移動前

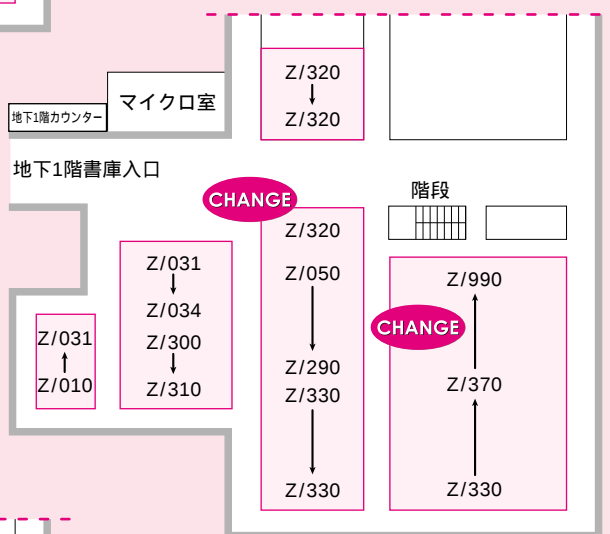


### 蔵書移動の詳細

現在、製本雑誌の配架が分類番号順になっておらず、資料が探しづらくなっています。そのため、2ヶ年計画で分類番号順に並べかえる予定です。

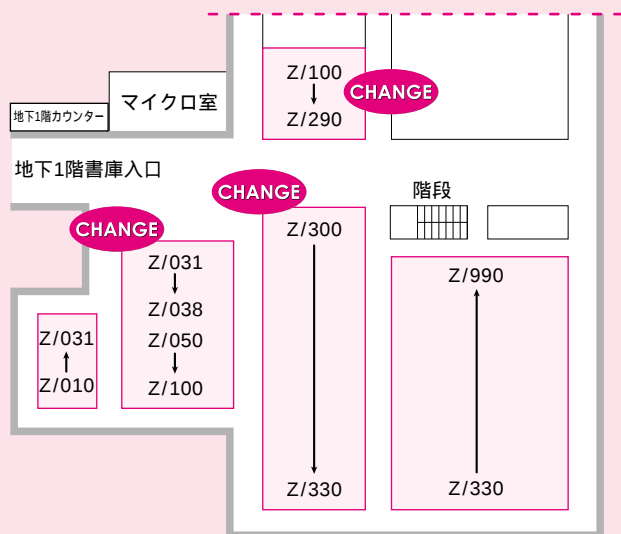
今年は移動計画1年目のため、Z/050～Z/290の範囲で不連続となり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いします。

### 2008年度夏の蔵書移動後



完了！

### 2009年度夏の蔵書移動後



## 電子ジャーナル検索ツール「A-to-Z」の利用方法について

南山大学で利用できる電子ジャーナル等を検索するツール「A-to-Z」を紹介します。  
2008年4月から「CiNii」や「国際問題」などの日本語論文のタイトル検索もできるようになりました。

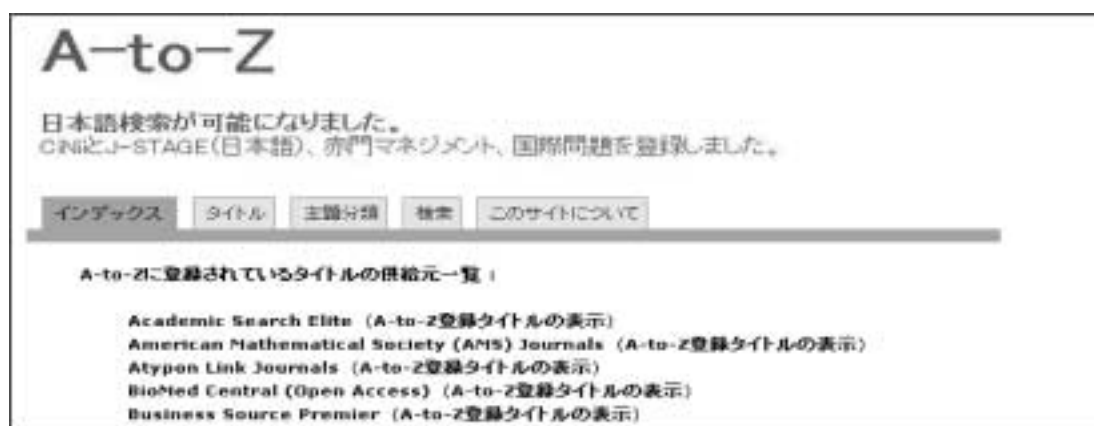
### 「A-to-Z」とは？

本学で利用できる電子情報の内、雑誌や OECD 出版物をタイトル検索することができるツールです。初めての方でも簡単に検索できます。（一部、フルテキストが利用できないものがあります。また個別 ID が必要なものは、「A-to-Z」には登録していません。）

### 「A-to-Z」の使い方

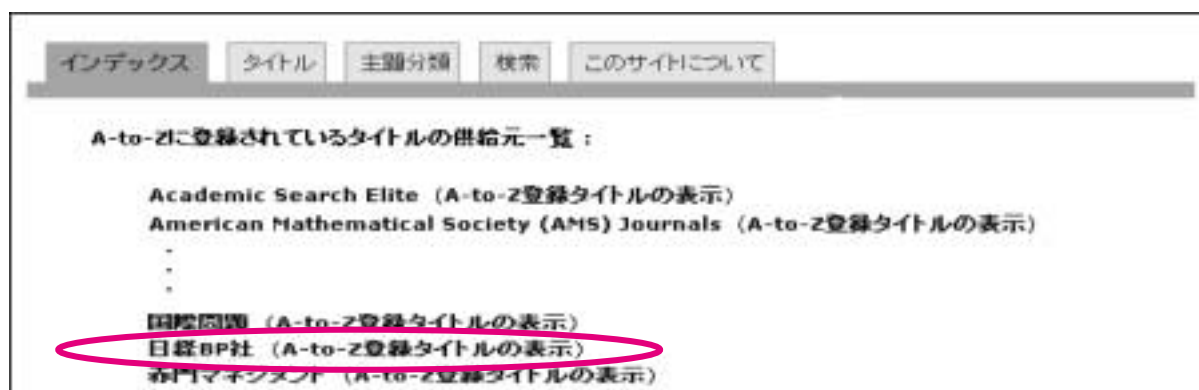
図書館 Web ページ <http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/> の【電子ジャーナル・DB】から【名古屋図書館または瀬戸図書館】→【A-to-Z】に進みログインしてください。

[ 初期画面 ] 以下の検索方法から、目的に応じた方法を選んでください。



- インデックス：「A-to-Z」に登録されているデータベースパッケージ一覧からの検索
- タイトル：タイトル一覧（アルファベット順）からの検索
- 主題分類：主題別分類での検索
- 検索：タイトル名、出版社名、ISSN でのタイトル検索

### [ 検索例 1 ] インデックスからの検索



[ A-to-Z 登録タイトルの表示 ] をクリック：各パッケージの雑誌タイトル一覧が表示される。

利用したい雑誌タイトルを選択する。

データベースパッケージ名（日経 BP 社など）をクリックすると、各サイトに直接アクセスします。



ご存知ですか？



# 視聴覚ライブラリー紹介

名古屋キャンパス 視聴覚ライブラリーには、語学学習や異文化学習のための視聴覚資料をはじめ、歴史、芸術、映画など幅広い分野の資料があり、南山大学生の皆さんは学生証で視聴できます。時間を見つけて、ぜひ利用してください。

## 視聴覚ライブラリー所蔵資料（例）



### 映画

ネバーランド／らくだの涙／エリン・ブロコビッチ／小さな赤いビー玉／ホテルルワンダ／チャーリーとチョコレート工場／オペラ座の怪人／ぼくを葬る／博士の愛した数式／The art of Akira Kurosawa / Breakfast at Tiffany's / ショコラ / コーラス...etc



### ドラマ・アニメーション

ジブリがいっぱい COLLECTION / フルハウス / フレンズ / シンデレラ...etc



### ドキュメンタリー

National Geographic / 映像の世紀 / Discovery Channel...etc



### 語学学習

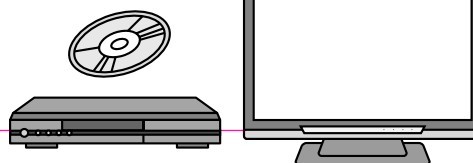
茅ヶ崎式月刊英語教本 / 会話で学ぶアメリカンライフ / 各国語検定用問題集...etc

## ● 開館日程

| 期 間       | 曜 日     | 時 間        |
|-----------|---------|------------|
| 授業・試験期間   | 月・火・木・金 | 9：00～20：00 |
|           | 水・土     | 9：00～16：30 |
| 授業・試験期間以外 | 月～土     | 9：00～16：30 |

詳細は、南山大学図書館 Web ページをご覧ください。

## ● 場 所 名古屋キャンパス L 棟 2F



お問い合わせ先

南山大学名古屋図書館 閲覧・参考係

Phone：052-832-3707

URL：<http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/>

## Essay

# 巨大なタイム・マシン

濱本 矩宏



請求番号：081K/246-1/v.0-272  
081L/246-1/v.0-272/A

時間を思うままに行き来するという話は、これまで多くのフィクションの中に登場してきた。H. G. ウェルズの小説『タイム・マシン』や藤子・F・不二雄の漫画『ドラえもん』、映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』など、時間旅行を題材として扱った作品に触れたことのある人は多いことと思う。だが、過去や未来の世界を訪れることが理論的には可能だとしても、現実には可能となるのはまだ先のようなのだ。

しかし、現実には不可能な時間旅行を、擬似的にだが気軽に体験できる場所がある。それが、図書館である。古今東西の資料が所蔵されている、この大きな建物は、時間を自由自在に旅することができる、いわばタイム・マシンのようなものなのである。

例えば、歴史や哲学、文学のコーナーでは、古代から現代までの、幾多の人々と出会うことができる。過去の人々の思想を、資料を媒介して知ることができるのである。また、生物学や植物学のコーナーへ行ってみれば、ヒトが現れる以前の様子もわかるだろう。それに、よく

フィクションで描かれる、時間旅行につきもののトラブルに巻き込まれる心配もない。安全で快適な旅を、図書館は保証してくれるのだ。上手に利用すれば、実体験にだって劣らない擬似体験ができるはずだ。

さらに、図書館では時間だけでなく、空間の移動も自由である。語学や産業、社会科学のコーナーを覗いてみれば、まだ行ったことのない土地の言葉や社会制度、文化、さらには歴史までも知ることができる。もちろん移動先は地球の中に限定されない。天文学のコーナーに行けば、何万光年も離れている星についての知識も得ることができる。

ただ、残念ながら未来の世界を見ることはできない。未来は、この図書館で旅した体験をもとに、自分たちで創造していかなければならないのである。

ところで、図書館で時空の旅を楽しむ際に、最低限忘れずにおくべきことが1つある。それは、図書館は多くの人に利用されるということである。だから、他の旅人の迷惑になるような行為は慎まなくてはならない。所蔵してある資料は大切に扱わなければならないし、いくら楽しいからといって、建物の中で騒ぐことは許されない。少なくともこのことを、よく心に留めておくべきだ。誠実な態度で利用してこそ、図書館での時空の旅は楽しいものになり、また価値あるものになるのである。

ともあれ、今いる場所とは違った世界を旅してみたい、そう思った人は、ぜひ積極的に図書館に足を運んでほしい。巨大なタイム・マシンは、そんな人たちの来館を、いつでも待っている。

(HAMAMOTO, Norihiro : 法学部生)

😊 お申し込み  
お待ちしております！

## 秋の図書館利用講習会のお知らせ

今秋学期も、恒例の図書館利用講習会を受け付けします。講習会は、下記期間中、みなさんの申込を受けて開催します。この機会にぜひお申込ください。

内容はレポートや卒論執筆に必要な学術論文の集め方や文献の取寄せ依頼方法、役立つデータベースの紹介・説明など、すぐに使える有益な情報満載です。さらに、個人やグループの申込ではみなさんのリクエストに沿った内容で行います。卒論執筆にラストスパートをかけているみなさん、これまで図書館の利用講習会を受ける機会のなかった方もぜひどうぞ！

**開催期間** 9月29日(月)～11月28日(金)の月曜から金曜(休館日を除く)

**開催内容** ■ 個人・グループ向け講習会(60分)  
■ ゼミ・授業単位の講習会(90分)

**申込先** 受講を希望するキャンパスの図書館レファレンス・カウンター

先着順です。人数、内容、時間などご相談に応じます。

詳細は各図書館レファレンス・カウンターまでお尋ねください。

南山大学図書館で所蔵する  
おススメの映画関連資料を  
紹介しています！

### 南山大学図書館 秋の企画展

## 『NANZAN★THE MOVIESー私のおススメ映画の紹介ー』

#### 瀬戸キャンパス

期間 2008年10月18日(土)～2008年10月26日(日)

場所 瀬戸図書館 ブラウジングコーナー 横

#### 名古屋キャンパス

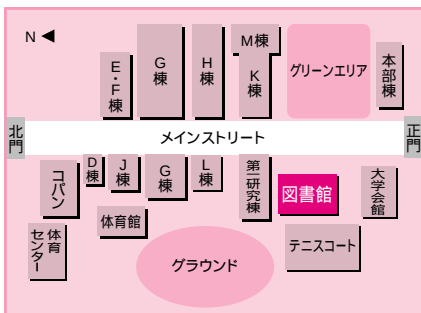
期間 2008年10月28日(火)～2008年11月9日(日)

場所 名古屋図書館 1階ブラウジングコーナー

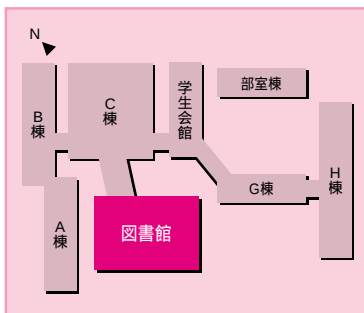
素敵な映画で、秋をお洒落に過ごしませんか？

#### 《編集後記》

図書館では秋の企画展として映画の資料紹介を実施します。名作、話題作などいっぱいですから、興味のあるものが見つかったら映画三昧してみてもいいかも... (西尾)



<名古屋キャンパス>



<瀬戸キャンパス>

南山大学図書館報 デュナミス No.54

2008. 10. 1 発行

http://www.nanzan-u.ac.jp/TOSHOKAN/  
発行：南山大学図書館 広報委員会  
編集委員：石田、中島、西尾、齋藤  
印刷：一誠社

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18  
Phone:052(832)3707/Fax:052(833)6986  
図書館Webページでもご覧いただけます。